

1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念中吊り広告デザインイメージ

あの感動から半世紀。  
 ことし2014年は、  
 東京の、日本の、メモリアルイヤーです。

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50周年

そして、6年後  
 TOKYO 2020

東京都

あの感動から半世紀。  
 ことし2014年は、  
 東京の、日本の、メモリアルイヤーです。

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50周年

そして、6年後  
 TOKYO 2020

東京都

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50:

'64 東京大会  
 プレイバック！

20年越しの悲願、アジア初の快挙。  
 1964年10月10日、アジアで初めてのオリンピックが東京で開催されました。かつて第二次世界大戦の影響により、開催が決定していた1940年大会を遥上した東京にとって、この大会は20年越しの悲願でした。同時に、95の国と地域から5000人もを超える選手が参加したこの大会は、国際社会に日本の成長をアピールする場ともなりました。

そして、6年後  
 TOKYO 2020

東京都

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50:

'64 東京大会  
 プレイバック！

東京の近代化がめざましく前進。  
 首都高速道路や東海道の新幹線など、大会開催に向けて東京のインフラ整備は飛躍的に進捗しました。また、メイン会場となった「聖路うさぎ」は競技場でも大規模な改修が行われました。再整備ではありませんが、今ではなじみ深いようになった「トレス」や「ストラン」などの「ビクトグラム」も、海外から求められる方々の案内として、東京大会も発展に貢献されたものです。

そして、6年後  
 TOKYO 2020

東京都

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50:

'64 東京大会  
 プレイバック！

パラリンピック定着のきっかけに。  
 1964年国際身体障害者スポーツ大会は、東京オリンピック大会後に開催された第1回は、ローマ大会に続く国際スポーツ・マインドゲームで、後に第2回「パラリンピック」に位置づけられました。第2回は、第1回使用されただけでなく、すべての身体障害者選手がオリンピックの日本選手による国内大会で行なわれた「パラリンピック」の前身は、東京大会の際に日本のメディアが注目した契機です。  
※イギリスのスポーツマン「ピコ」は有名人で、第1回「パラリンピック」の旗手です。

PARALYMPIC  
 TOKYO 1964

そして、6年後  
 TOKYO 2020

東京都

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50:

'64 東京大会  
 プレイバック！

日本選手団の活躍に国中が熱狂。  
 1964年東京大会のメダル獲得数は20個、そのうち金メダル15個は、2004年アテネ大会と並び、歴代でも最多1位の記録です。特に東京から出身の選手となった女子バレーボールは、「東京の女王」と呼ばれた大会を代表する活躍も、優勝の光に輝き、初の金メダルチームとなりました。このほか、高橋尚子など「日本のお宝選手」の活躍でも、多くのメダルを獲得しています。  
★ 16 金 5 銀 9 銅  
※日本の選手団のメダル獲得数

そして、6年後  
 TOKYO 2020

東京都

1964  
 東京オリンピック・パラリンピック 50:

'64 東京大会  
 プレイバック！

スポーツの発展・普及にも大きな効果が。  
 オリンピック以降、サッカー、バレーボール、バスケットボールなど国際大会による日本リーグが次々に誕生。競技レベルの向上に大きく貢献しました。さらに、オリンピックに参加したコーチや選手たちが種別の水泳、体操などのスポーツクラブ（クラブ）を設立し、各地に普及・活動が広まりました。中でも、幅広い年代がスポーツを楽しむようになった「ジュニアスポーツ」から「するスポーツ」へ、創的な変化をもたらしたのも東京大会でした。

そして、6年後  
 TOKYO 2020